

令和4年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

ゆめクラブ二宮

日時：令和4年8月1日(月)14:00～14:30

場所：町民センター 2A クラブ室

参加者：24名

ゆめクラブの役目について

参加者	ゆめクラブは、高齢者の生きがいづくりのための活動をしている。 行政として、ゆめクラブは地域でどういう役目を果たしているかと捉えているか。
町長	介護予防につながる大きな生きがいづくりの活動を行って頂いていると考えている。 地域の介護予防事業として、通いの場《ゆめクラブ版》のような形であれば健康運動指導士を派遣することも可能なので、地域と相談いただきたい。 また、各地域のゆめクラブの活動予定を教えていただければ伺いたい。

補助金について

参加者	近隣市町と比較してクラブ数・会員数は多いのに町からの補助額が少ないと思う。 もっと活発に活動するために補助金を見直してほしい。 また、花いっぱい運動について、植栽のほか雑草の処理や水やり等、活動時に飲み物代等の費用が掛かっている。町の美化活動の一環なので補助金を考えてもらいたい。 また、熱中症にかかりそうになったり、水道が無いところの水やりに苦労したりしている。
町長	無理のない範囲で活動してほしい。 ゆめクラブで難しい作業については、シルバー人材センター等で実施することも検討する。担当課から各地区の状況を確認させていただく。
高齢介護課	補助金については、近隣の状況を確認の上、別途回答する。 また、確認結果を踏まえて役員と協議させていただきたい。
都市整備課	各地区の活動状況や課題を確認し、花いっぱい運動の今後の実施方法および花壇等の維持管理について検討する。

バス借用に替わる補助金の交付について

参加者	以前は、研修等の際はマイクロバスを利用していた。 現在は、町・社会福祉協議会共に所有していないので、バスを借りるための補助金を検討してもらいたい。
町長	町のマイクロバスは、事故や規制の影響があり廃止した。 地区社協部会には、社会福祉協議会から研修用のバスを借用する予算を交付している。 各地区等全体で考える必要があるため、今後検討する。

会員の募集について

参加者	ゆめクラブの一番の課題は、高齢化による役員のなり手不足である。 地域で支えていかないと続かない。高齢者をまちづくりに活用していけば活性化につながると思う。
町長	ゆめクラブだけでなく、地区役員もなり手が少なく厳しい状況である。 ゆめクラブの情報を提供いただければ、地区長会等でも情報を共有していく。 また、スマホ教室やマイナンバーの研修等、メニューに応じて職員等を派遣することができるので活用してほしい。

高齢者活動への支援について

参加者	行事としてカラオケが人気である。 カラオケに補助金を交付することは難しいと思うが、施設や体制づくり等、何か支援を検討願いたい。
高齢介護課	地区集会施設でのカラオケについては、地区において地域活動の施設整備・機能更新として必要であれば、町から各地区へ交付している地域活動支援交付金等を活用いただきたい。

公園へのトイレ設置について

参加者	草刈り等、外で活動を行う際にトイレが無い公園があり苦慮する場面がある。 よく使う公園には、トイレを設置してほしい。
町長	ある程度の規模の公園への設置については検討する。 その他、暑い時、寒い時、場面によって様々な要望があると思うので、担当に伝えてほしい。
都市整備課	各地区にある小規模な公園は、主に地域の方が利用される公園であり、各ご自宅が近いこと、トイレを設置するスペースがないこと等から、現在のところ新たに公園内にトイレを設置する計画はない。 なお、これまで利用頻度が高く、一定のスペースがある公園にはトイレを設置してきたが、近隣に公共施設等がありトイレを利用できる場合には設置を見送っている現状もあるので、具体的に設置要望のある公園がある場合には、直接都市整備課に相談いただきたい。